

第6次斜里町総合計画策定委員会 第2回全体会議 記録

1. 日 時 平成25年1月23日(水) 18:30~19:45
2. 場 所 ゆめホール知床 公民館ホール
3. 出席者
 - ・委員: 58名中52名出席(別紙)
 - ・事務局: 馬場町長、北総務部長、渡辺企画総務課長、河井企画係長、竹川主事、塩主事
 - ・オブザーバー: 松岡民生部長、村上産業部長、石下教育部長、石川議会事務局長
 - ・傍聴者: 1名◇合 計: 63名
4. 結果要旨
 - 委員長挨拶の中で、三浦委員長は、時間が経過し、具体的な議論へ入れないことへの葛藤を感じながらも、入口・総論的論議の重要性への理解を求めた。同時に、議論の進捗状況を見ながらも、自治基本条例を活かす最初場であり、時間を理由に論議が不十分なまま提言書の提出は避けるべきとの見解が示された。
 - 経過報告として、前回会議と部会長会議の報告・確認がなされた。
 - 馬場町長から総合計画に対する考えがあらためて示され、斜里町に住み続けるために、そして、家族のような一体感のもと、幸せや様々な健康を感じられる町を作るために、委員が知恵と意見をぶつけ合ってよい計画を作ってほしい旨の意見が表明された。
 - 各種資料を用いて、総合計画の構成や部会において検討すべき枠組み、運営方法などが事務局より説明され、全体で確認された。
 - 全体会議に引き続き、第1回目の各部会が開催された。
5. 結果詳細 下記のとおり

<会議結果詳細>

1. 開 会

- ・ 事務局(渡辺企画総務課長)の司会進行で定刻に開会した。

2. 委員長挨拶

- ・ 選挙等があり、第1回全体会議から時間が相当あいてしまったが、この間に、部会長会議を開催し、協議を行った。この会議の結果、あらためて町長の総合計画に対する考え等を聞き、また、総合計画自体に対する委員の認識を深める必要があるという意見が出され、本日の全体会議を開催することとなった。
- ・ 計画策定作業は、残り実質6ヶ月しかなく、厳しい状況にある。なかなか進まず、どうなっているのかと思う委員もいるかもしれないが、総論的な論議は避けて通れない重要なものであり、今、時間をかけることに致し方ない面があることはご理解願いたい。
- ・ 自治基本条例は、それこそ何もない中で作り上げていったものとはいえ、提言まで1年半程度の時間がかかった。時間が短くても、第6次計画の構成が第5次計画と大きな変更がなければ短期間でも可能かもしれないが、構成が大幅に変わるようであれば、大変厳しいものがある。
- ・ 今までの計画策定は審議会方式であったが、今回は策定委員会方式により町民と行政で作りに上げていく初めての総合計画であり、協働での策定作業である。自治基本条例を活かす場である。行政側も現在、第5次計画の評価点検を行っているようであり、その資料や部会での進捗状況を見ていくしかないが、時間がないことを理由に、議論を尽くさないことにはならない。スタートし進行具合をみながら、検討期間の延長が可能かどうかは判断していきたい。

3. 経過報告

- ・ 事務局（河井企画係長）より資料1～資料3を用いて、前回の全体会議の内容確認、及び第1回部会長会議の協議内容要点の説明を行った。
- ・ 質疑はなかった。

4. 議事

- ・ 議事の部に入り、三浦委員長の進行で進められた。

(1) 馬場町長の総合計画に対する考え方について（資料なし）

- ・ 馬場町長が以下の通り総合計画に対する考えを述べた。
- ・ 総合計画は、町の総合的・長期的・計画的な行政のために策定するものであるが、それが誰のためかと言えば、今、住んでいる人のためであると同時に、住み続けたいと思われるような町をつくるためでもある。転勤などで斜里を離れた人にも、斜里町に住んで良かったと思われるような町でありたい。住み続けてもらうための基本的な目標や施策を入れて、斜里町の姿が見えるような計画にもして欲しい。
- ・ 総合計画の作り方にもこだわりたい。自治基本条例の精神のもとでつくる、つ

まり、みんなで策定する計画である。皆さんの意見を集約してもらいたいと同時に、その検討過程は楽しいものであってほしいし、自分たちが作ったという実感が持てる計画であってほしい。

- ・ 人間は皆、幸せになることを望んでいるはず。そのためには、町がどうなればいいのか、どうなって欲しいかを考えながら進めていただきたい。
- ・ また、斜里町だから出来ることにも、こだわってほしい。斜里町の優位さ・メリットは一体何なのか、それを活かすにはどのようにしたら良いかを考えてほしい。斜里ならでは、という視点を組み入れてほしい。
- ・ 「健康」の視点も重要だと考えている。単に身体健康だけではなく、環境の健康、産業の健康などもあるが、それぞれの部会で受け持つ分野の健康とは何かを是非考えていただきたい。
- ・ 町民全員が家族のような関係、一体感のある町であってほしい。家族ならば、喧嘩をしてもいずれ仲直りが出来るからである。
- ・ 町民の皆さんの意識も重要である。計画をつくり実行する意識があり、考え方が少しでも変われば、自然と町のありようも変わってくると思っている。
- ・ 財政面やタイミング等で叶わない事も出てくるかもしれないが、委員皆さんの知恵や意見をぶつけ合って作ってもらえれば、どんな計画であろうとも良いと思う。行政委員も一緒に協議に臨むので、遠慮なく資料や意見を要求し、よりよい町のために皆さんの力を貸してほしい。
- ・ 質問・意見などはなく、町長は以上の話を終え、他用務のためここで退席した。

(2) 総合計画の全体構成などについて（資料 4～11）

- ・ 事務局（河井企画係長）より、資料 4～11 を用いて説明を行った。
- ・ 質疑はなく、全体で確認を行った。

(3) 各部会の所管事項と部会運営について（資料 12～14）

- ・ 事務局（河井企画係長）より、資料 12～14 を用いて説明を行った。
- ・ 質疑はなく、全体で確認を行った。

(4) その他（資料 15）

- ・ 事務局（渡辺企画総務課長）より、研修会の告知（資料 15）がなされ、研修会への積極的な参加が要請された。
- ・ また、全体会議に引き続き開催する各部会について、説明を行った。

5. 閉 会

- ・ 予定していた議事を終え、19:45 に会議が終了した。

以上

第6次斜里町総合計画策定委員会 第2回全体会議 出席者名簿

区分	No	委員名	出欠 予定	出欠 結果	所 属 部 会						備 考	
					みどり	しごと	まちなみ	くらし	いきいき	まなび		ちょう みん
公 募 委 員	1	木村 憲	○	○						○		
	2	中田 尊徳	△	×	◎							みどり副部長
	3	門間 哲也	○	○				○				全体副委員長
	4	下山 誠	○	○	◎							みどり部長
	5	宍倉 勝也	○	○							○	
	6	森 辰雄	○	○				○				
	7	元木 誠二	○	○			◎					まちなみ部長
	8	七條 哲也	○	○	○							
	9	長島 功太郎	○	○		○						
	10	工藤 功治	○	○		○						
	11	小暮 千秋	○	○					○			
	12	佐竹 要	○	○						○		
	13	横山 太郎	○	○			○					
	14											
町 民 委 員	15	小野 丈夫	×	×		◎						斜里町農業協同組合、しごと副部長
	16	越後屋信宏	○	○			○					斜里第一漁業協同組合
	17	野澤 敏雄	×	×		○						ウトロ漁業協同組合
	18	高橋 秀典	○	○		◎						斜里町商工会、しごと部長
	19	藤枝 靖	×	×		○						知床斜里町観光協会
	20	武山 俊一	○	○							◎	斜里町自治会連合会、ちょうみん部長
	21	藤谷 佐智子	○	○				○				斜里町自治会連合会女性部会
	22	椿原 祥輔	○	○				○				斜里町消費者協会
	23	梅村 真由美	○	○					◎			斜里町社会福祉協議会、いきいき部長
	24	尾形 康明	○	○					○			斜里福祉会
	25	原 勝義	○	○					◎			斜里町民生児童委員協議会、いきいき副部長
	26	大西 章	○	○			○					斜里町老人クラブ連合会
	27	寺山 元	○	○		○						知床財団
	28	上元 武志	○	○						○		斜里町文化連盟
	29	佐々木妃佐子	○	○							◎	斜里町体育協会、ちょうみん副部長
	30	室井 祐司	○	○						◎		斜里町校長会、まなび副部長
	31	近藤 将人	○	○						◎		斜里町PTA連合会、まなび部長
	32	三浦 勝利	○	○							○	斜里町まちづくり基本条例（仮称）をつくる会、全体委員長
	33	小川 佳彦	○	○							○	しれとこ・ウトロフォーラム21
	34	戎居 桂三	○	○				◎				斜里青年会議所、くらし部会長
	35	水見 克博	○	○	○							斜里地区連合会
	36	村上 ひろ美	○	○	○							斜里町農業協同組合 女性部
	37	木村 恵子	○	○			◎					斜里第一漁業協同組合 女性部、まちなみ副部長
	38	澤田 正弘	○	○					○			斜里町商工会 青年部
	39											
行 政 委 員	40	岡田 秀明	○	○	○							環境課長
	41	佐々木剛志	○	○	○							環境課 生活環境係長
	42	高橋 誠司	○	○	○							環境課 自然環境係長
	43	阿部 公男	○	○		○						商工観光課長
	44	村上 和志	○	○		○						農務課 農政係長
	45	森 高志	○	○		○						水産林務課 水産係長
	46	荒木 敏則	○	○			○					建設課長
	47	江本 真也	○	○			○					建設課 建設係長
	48	湯浅 浩司	○	○			○					建設課 管理係
	49	百々 典男	○	○				○				住民生活課長
	50	榎本 竜二	×	×				○				水道課長
	51	高橋 佳宏	○	○				◎				住民生活課 医療年金係長、くらし副部長
	52	馬場 龍哉	○	○					○			こども支援課長
	53	丸子 義明	○	○					○			斜里地域子ども通園センター長
	54	菊池 勲	○	○					○			保健福祉課 福祉担当主幹
	55	午来 準一	○	○						○		生涯学習課長
56	松田 功	○	○						○		博物館 学芸主幹	
57	武智 良	○	○						○		公民館 体育振興係長	
58	清水 雅夫	○	○							○	税務課長	
59	塚田 勝昭	○	×							○	財政課長	
60	南出 康弘	○	○							○	企画総務課 総務係長	